

## ご 案 内

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

当センターの研修につきまして下記のとおりご案内申し上げますので、受講者の派遣方につきまして格別のご高配を賜りたくお願い申し上げます。

### 令和元年度研修

# 河 川 構 造 物 設 計



共 催 一般財団法人 全国建設研修センター  
一般社団法人 建設コンサルタンツ協会  
後 援 国 土 交 通 省  
全国知事会・全国市長会・全国町村会

近年、地球温暖化に伴う異常気象の影響により広範囲な局地的集中豪雨が多発し、平成30年の西日本豪雨による河川氾濫等ひとたび水害が発生すると、公共施設や家屋・事業所・農産物などの被害額も甚大なものとなります。それに伴い堤防等の公共施設の復旧に多大な時間・費用が費やされています。

本研修は、治水、利水に加え、環境にも配慮した河川構造物の設計をするため、第一線で活躍されている講師による実践的な講義や、基礎工、擁壁、樋門について設計演習、現地研修を行うことで河川構造物の基本から応用まで幅広い技術力の修得・向上を目的としています。

また、全国の実務担当者との交流を図る機会として好評を得ています。皆様のご参加をお待ちしております。

#### 【受講された方々の声】

- ・河川構造物について幅広い知識を得ることができました。また、他の都道府県の方々と交流することができ、貴重な体験となりました。
- ・樋門だけではなく、擁壁や護岸等の設計方法について学ぶことができ、河川構造物に対する基礎的な知識を養う良い研修でした。
- ・現地研修があった事で、設計を学んだ樋門の構造がよりイメージできたので勉強になりました。

研修期間	令和元年7月1日（月）～ 7月5日（金） 5日間
研修場所	一般財団法人 全国建設研修センター 研修会館 〒187-8540 東京都小平市喜平町2-1-2 TEL 042-324-5315 FAX 042-322-5296 <a href="http://www.jctc.jp/">http://www.jctc.jp/</a> 当センターホームページよりインターネットで研修の申込ができます。

一般社団法人 建設コンサルタンツ協会の継続教育（CPD）認定プログラム（昨年度単位数 33.66）

一般社団法人 全国土木施工管理技士会連合会の継続教育（CPDS）認定プログラム（昨年度ユニット数 36）

\*受講経費の助成制度がある道県（政令市を除いた市町村職員の受講が対象となります。）

北海道・青森・岩手・栃木・群馬・神奈川・新潟・富山・山梨・岐阜・静岡・奈良・和歌山・岡山・山口・徳島・高知・熊本・大分・宮崎の20道県。  
詳細は、各道県市町村振興協会・こうち人づくり広域連合にお問い合わせください。

# 令和元年度研修「河川構造物設計」 実施要領

## 1. 目的

治水・利水に加えて、環境にも配慮した河川構造物を設計するため、基礎工・擁壁・樋門の設計について、講義、演習、現地研修により基本から応用までの幅広い知識と技術を修得する。

また、共同生活による相互啓発、相互交流、情報交換を通じて職場における業務の推進に資するものとする。

**2. 対象職員** 国、地方公共団体、独立行政法人等、民間企業等において河川構造物等の設計業務に携わる職員

**3. 募集人数** 40名

**4. 研修期間** 令和元年7月1日(月)～7月5日(金) 5日間  
全寮制(通学も可能です。)

**5. 集合日時** 7月1日(月)、9時00分までに、研修会館に集合してください。  
※前日宿泊を希望される方は、21時までに入館してください。

**6. 教科目、講師及び研修場所** (次頁以降参照)

## 7. 申込先及び問い合わせ先

一般財団法人 全国建設研修センター 研修局 研修担当：本山、橘  
〒187-8540 東京都小平市喜平町2-1-2

※ 申込はインターネット、郵送、FAXいずれでも受け付けています。

ホームページアドレス <http://www.jctc.jp/>

TEL 042-324-5315 FAX 042-322-5296

## 8. 研修経費及び納入先

(1) 研修経費(1人当たり、消費税含む)

- ① 研修会費 85,000円
- ② 宿泊費 11,600円(4泊分) ※前日宿泊の場合、1泊分(2,900円)追加となります。
- ③ 合計 96,600円

(2) 研修経費納入先

三菱UFJ銀行 新宿支店 普通預金 No.0000316  
サイ) センコクケンセツケンシュウセンター  
一般財団法人 全国建設研修センター  
リジョウ アサノ マサオ  
理事長 浅野間 一夫

受講通知書到着後にお振り込みください。  
振込手数料は、ご負担ください。  
なお、お振り込みの際には、「振込依頼人名」等の頭に、受講通知書等に記載されている「申込番号」を入力ください。  
また、経費別の納入及び当日持参も可能です。

(参考) 食費は、研修会館の食堂(土・日・祝日は休み)で定食を取られた場合、朝420円、昼470円(10月1日以降変更の可能性あります。)となります。支払いは直接食堂へお願いします。なお、夕食は現在休止しております。

**9. 申込締切期日** 令和元年6月24日(月)

## 10. その他

- (1) ご持参いただくもの(筆記用具、関数機能付電卓、共济組合員証又は健康保険証、洗面具、着替え、寝巻き、雨具、現地研修用の作業服、運動靴等)
- (2) 宿泊施設は2～6人部屋となっています。
- (3) 研修会館に備わっているもの(バスタオル、フェイスタオル、スリッパ、洗濯機、乾燥機、洗濯洗剤、石けん、シャンプー、ドライヤー)
- (4) 研修受講中の服装及び履物は、研修にふさわしい常識的なものを着用してください。
- (5) 駐車場はありませんので、自家用車でのご来場はご遠慮ください。

## 令和元年度研修「河川構造物設計」時間割

講義日時	講義時間	教科目	細目	講師		
				所属	氏名	
7/1 (月)	8:40~9:00	受 付				
	9:00~9:30					開講の挨拶・オリエンテーション
	9:30~10:40	1.0	河川構造物の概要	現在の河川構造物の課題 これからの河川事業としての方向性	国土交通省 水管理・国土保全局 治水課 課長補佐	甲斐 公久
	10:50~12:00	1.0	河川管理施設の 維持管理のあり方	河川管理施設の戦略的な維持管理に向けた取り組み	国土交通省 水管理・国土保全局 河川環境課 河川保全企画室 企画専門官	内堀 寿美男
	13:00~15:00	2.0	河川構造物の特徴	河川構造物の種類、特性 河川構造物の設計の考え方 道路構造物との違いなど	一般社団法人建設コンサルタンツ協会 河川構造物専門委員 パシフィックコンサルタンツ株式会社 東北支社 東北国土基盤事業部 部長	佐藤 昭二
	15:10~17:30	2.5	樋門の設計 I 演習課題説明	樋門設計の基礎、基本事項の検討 樋門の設計演習課題説明 (計算手順の具体的な考え方を含む)	一般社団法人建設コンサルタンツ協会 河川構造物専門委員 株式会社 建設技術研究所 東京本社 水工部 部長	伊藤 豊
17:30~18:00	0.5	グループ演習	樋門の設計演習、グループ共同復習等			
7/2 (火)	9:00~12:00	3.0	河川構造物の設計の考え方	土圧・水圧・揚圧力等 設計条件の考え方 構造物の安定の考え方	一般社団法人建設コンサルタンツ協会 河川構造物専門委員 パシフィックコンサルタンツ株式会社 東北支社 東北国土基盤事業部 部長	佐藤 昭二
	13:00~16:30	3.5	基礎工の設計・演習	基礎工の選定方法、直接基礎、 杭基礎の設計、残留沈下量、 すべり計算等の演習	一般社団法人建設コンサルタンツ協会 河川構造物専門委員 株式会社 建設技術研究所 東京本社 水工部 部長	伊藤 豊
	16:40~18:00	1.5	樋門の設計 II	基本事項の検討(続き) グループ演習の中間質問対応	一般社団法人建設コンサルタンツ協会 河川構造物専門委員 株式会社 建設技術研究所 東京本社 水工部 部長	伊藤 豊
	18:00~18:30	0.5	グループ演習	樋門の設計演習、グループ共同復習等		
7/3 (水)	9:00~12:00	3.0	樋門の設計 III	基本事項の検討(続き) グループ演習の中間質問対応 柔構造物としての設計の考え方	一般社団法人建設コンサルタンツ協会 河川構造物専門委員 株式会社 建設技術研究所 東京本社 水工部 部長	伊藤 豊
	13:00~17:00	4.0	現地研修	調整中	国土交通省 関東地方整備局 荒川上流河川事務所管内	
	17:00~18:30	1.5	グループ演習	樋門の設計演習、グループ共同復習等		
7/4 (木)	9:00~12:00	3.0	擁壁の構造計算手法	擁壁の設計の考え方 (設計条件、安定計算、断面計算)	一般社団法人建設コンサルタンツ協会 河川構造物専門委員 パシフィックコンサルタンツ株式会社 交通基盤事業本部 構造技術部長	峯谷 明
	13:00~16:00	3.0	擁壁の設計・演習	逆T擁壁の設計・演習	一般社団法人建設コンサルタンツ協会 河川構造物専門委員 株式会社 建設技術研究所 東京本社 水工部 部長	伊藤 豊
	16:10~17:00	1.0	樋門の設計 IV	樋門の設計演習・ 発表資料とりまとめ グループ演習の最終質問対応	一般社団法人建設コンサルタンツ協会 河川構造物専門委員 株式会社 建設技術研究所 東京本社 水工部 部長	伊藤 豊
	17:00~18:00	1.0	グループ演習	樋門の設計演習、グループ共同復習等		
7/5 (金)	9:00~11:00	2.0	護岸設計の概要	高水護岸、低水護岸、災害復旧申請採用 護岸、多自然川づくりの護岸等の概略の 設計の考え方	一般財団法人 国土技術研究センター 河川政策グループ 堤防技術チームリーダー 首席研究員	佐古 俊介
	11:10~12:00 (12:00~13:00) 昼食休憩 13:00~15:00	3.0	課題演習発表・全体討議	課題演習発表・全体討議・講評	一般社団法人建設コンサルタンツ協会 河川構造物専門委員 株式会社 建設技術研究所 東京本社 水工部 部長	伊藤 豊
	15:00~15:10		閉講式			

※ 教科目及び講師については変更することがあります。

# 令和元年度研修 河川構造物設計 申込書

一般財団法人 全国建設研修センター

C104

ふりがな				年令・性別	
氏名				満才 <input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	
最終学歴	<input type="checkbox"/> 大学院	<input type="checkbox"/> 大学	<input type="checkbox"/> 短大	<input type="checkbox"/> 高専	<input type="checkbox"/> 専門学校
	<input type="checkbox"/> 高校	<input type="checkbox"/> その他	科卒業/修了		
当研修に関する経験年数 樋門設計の経験の有無	経験年数 年 月 日	樋門設計経験(有 多少有 無)	役職名	<input type="checkbox"/> 事務 <input type="checkbox"/> 技術	
勤務先	(勤務先名)				
	部 課 Tel				
	E-mail @				
勤務先種別	<input type="checkbox"/> 国、地方公共団体	<input type="checkbox"/> 独立行政法人等	<input type="checkbox"/> 技術センター、財団、社団		
	<input type="checkbox"/> 建設業者	<input type="checkbox"/> コンサルタント	<input type="checkbox"/> その他		
勤務先所在地	〒 -				
研修経費納入方法	研修会費	<input type="checkbox"/> 振込	<input type="checkbox"/> 持参	宿泊費	<input type="checkbox"/> 振込 <input type="checkbox"/> 持参
	前日宿泊(6月30日)	希望する	希望しない	<input type="checkbox"/> 通学	

◎ 前日宿泊の希望は、(希望する 希望しない) のいずれかを○で囲んでください。  
 ※ 申込書に記入された氏名、年齢等の個人情報、研修を円滑に実施するためのものです。  
 申込書の記載事項は、研修の事務連絡及び実施に必要な書類等の作成以外の目的では利用いたしません。

<河川構造物設計研修>

受講者派遣機関名

〒 - Tel

所在地

派遣事務担当者  
所属・氏名

キ リ ト リ セ ン

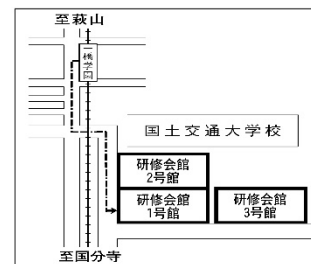
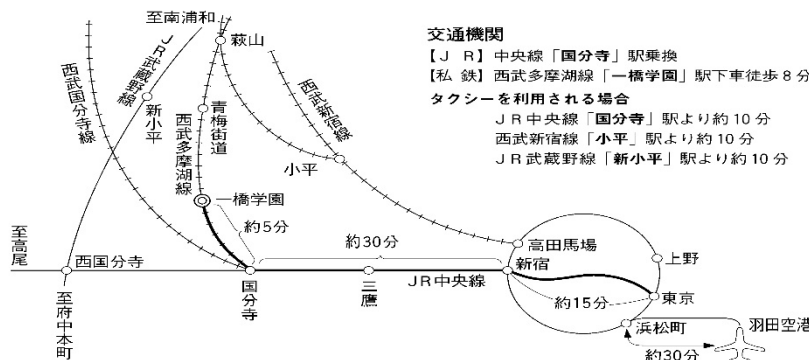
## < 研修場所 >

一般財団法人 全国建設研修センター

研修会館

※1号館にお越しください。

〒187-8540 東京都小平市喜平町2-1-2  
 TEL 042 (324) 5 3 1 5 (代)  
<http://www.jctc.jp/>



【参考】令和元年度、当センターが実施いたします河川、砂防・海岸、防災（一部）部門の研修は次のとおりです。

研修名	対象者	研修初日	日数	研修会費(円/人)
地域の浸水対策	一般	5/22(水)	3	69,000
砂防等計画設計	一般	6/3(月)	5	87,000
河川構造物設計	一般	7/1(月)	5	85,000
河川整備計画・事業評価	一般	8/19(月)	5	82,000
土砂災害対策	一般	9/18(水)	3	69,000
タイムライン(防災行動計画)策定	一般	1/29(水)	3	69,000

※「一般」… 行政、民間の職員を対象とした研修

令和元年度に実施する研修の実施計画についてはホームページで閲覧できます。

ホームページアドレス <http://www.jctc.jp/>